

職員の出退勤管理

令和5年2月1日

三条市

カード利活用の目的は、

マイナンバーカードの普及、市民サービス向上、業務の効率化



カード取得者のうち8～9割の方が
独自サービスの利用を希望
保険証機能やマイナポイント等により
カードの普及拡大と携行率が向上し
大きな効果となることに期待！

サービス充実 全国最多!!

- ① 窓口支援
- ② 証明書コンビニ交付
- ③ 図書の出し
- ④ 選挙の投票入場受付
(期日前投票宣誓書の記載省略)
- ⑤ 避難所の入退所受付
- ⑥ **職員の出退勤管理**

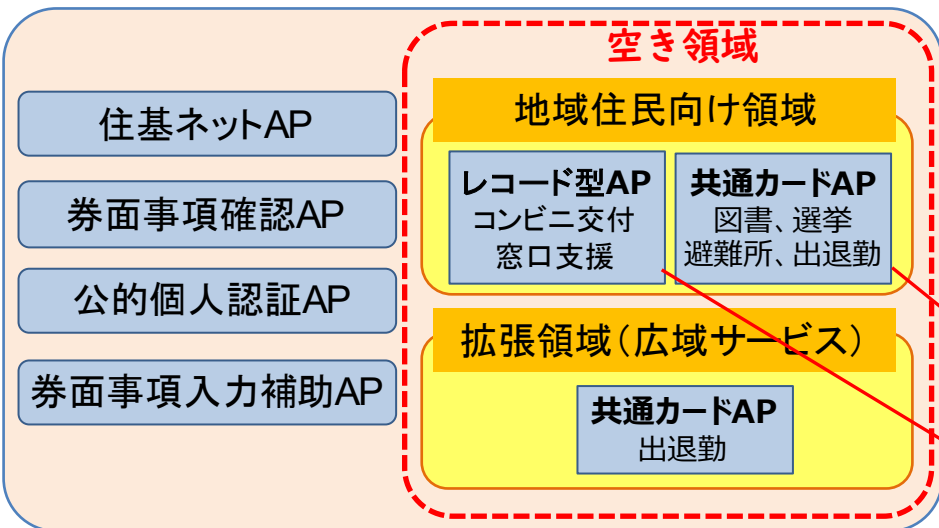
※①、②、③、⑥は住基カードの時から実施

独自サービスのポイント

- カードAPによる認証方式を採用
 - ・基本10年間の有効期限
 - ・原則パスワード省略
- 住民情報系システム共同化の一機能として導入し経費を大幅圧縮
- 条例制定が必須

独自サービスの仕組み

カードAPを搭載できる空き領域



カードAPの種類

タイプ	内容					
レコード型AP	レコードヘッダ	利用者ID	レコードヘッダ	情報1	レコードヘッダ	情報2
	厳格な認証が可能 (主に、コンビニ交付、印鑑登録証等で使用)					
共通カードAP	ヘッダ	利用者ID	ヘッダ	情報1	ヘッダ	情報2
カードをかざすだけで利用者IDを読み出すことが可能 (主に図書、対面受付処理等で使用)						

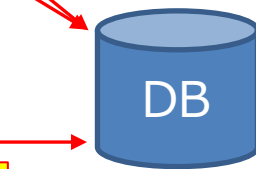


②「利用者ID」を検索キーとして読み込む。
※マイナンバーは利用していない。

①カードAP搭載時に「利用者ID」を
住民情報の管理項目の一つとして
データベースに登録



③データベースから利用者IDで対象
者を検索



宛名No、利用者ID、氏名、
住所、生年月日、...

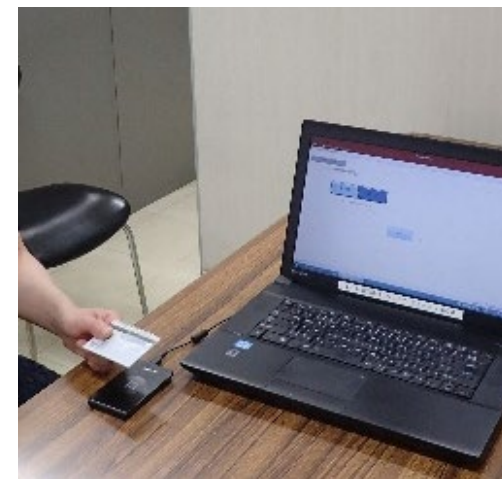
各種窓口等の受付を より優しく よりスピーディーに

職員の出退勤管理

- 職員の出退勤時刻をデータベースで一元管理
- 正職員のカード取得率98%以上
- サービス残業等のチェックが可能
- 市役所庁舎等は専用ターミナル、学校や保育所等はカードリーダー設置



[市役所庁舎等]



[学校、保育所等]

※H28.1.4 市役所、公民館等で導入 ※H30.7～ 市立小中学校、保育所で導入